

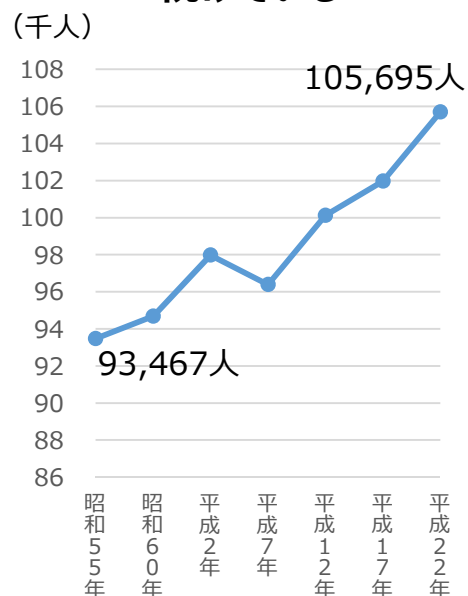
現状

考察
(問題点・課題、
市民の満足度
など)

あるべき
すがた

住みよさランキング

総人口は増加を
続けている



国勢調査より作成

住みよさ埼玉県No1

市名	総合評価
ふじみ野市	1位
羽生市	2位
戸田市	3位
白岡市	4位
三郷市	5位
東松山市	6位
さいたま市	7位
本庄市	8位
八潮市	9位
熊谷市	10位

類似団体においても住みよさNo1

市名	総合評価	安心度	利便度	快適度	富裕度	住居水準 充実度
ふじみ野市	1位	3位	2位	2位	10位	4位
戸田市	2位	1位	6位	1位	1位	13位
多摩市	3位	6位	1位	8位	3位	10位
昭島市	4位	2位	5位	9位	5位	9位
朝霞市	5位	4位	8位	3位	6位	11位
国分寺市	6位	10位	8位	5位	2位	12位
入間市	7位	13位	12位	11位	8位	3位
我孫子市	8位	12位	8位	13位	9位	1位
東久留米市	9位	8位	3位	6位	7位	7位
鎌ヶ谷市	10位	7位	7位	14位	14位	2位
富士見市	11位	5位	4位	7位	12位	8位
小金井市	12位	9位	8位	4位	4位	14位
坂戸市	13位	11位	13位	12位	13位	5位
座間市	14位	14位	14位	10位	11位	6位

都市データバック2016 (東洋経済) より作成

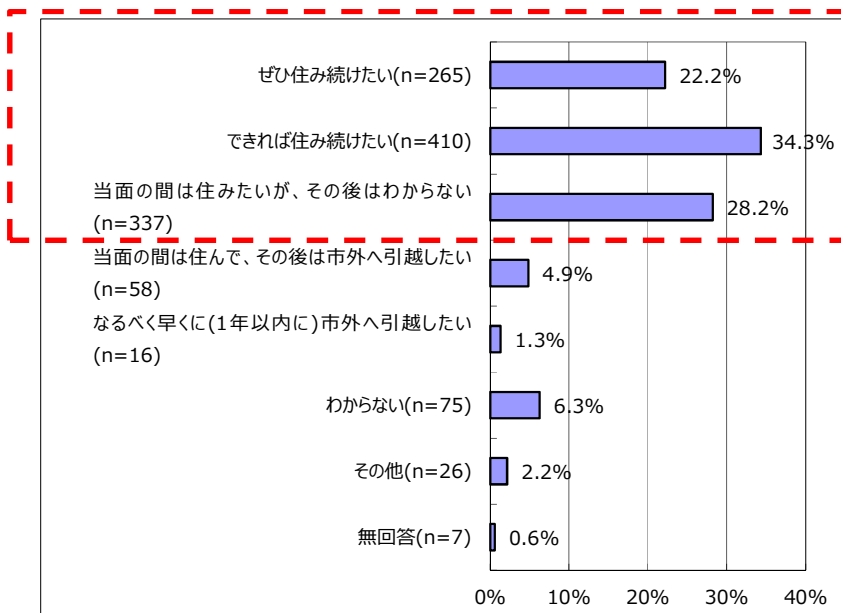
人口が増加し、住みやすさも埼玉県No1

ふじみ野市のあるべきすがた <基本理念・将来像> の検討 (現状)

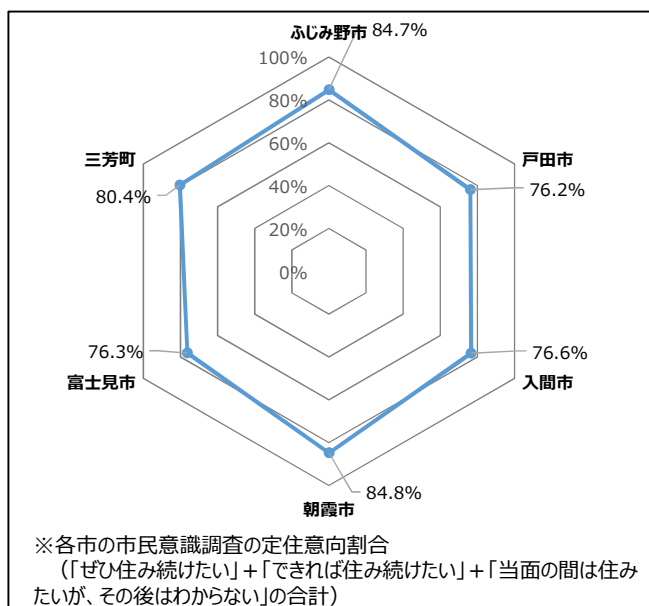


定住意向

約85%の回答者が定住意向があり、
他市と比較しても高い



(あなたは今後もふじみ野市に住み続けたいと思いますか。)
H28市民意識調査より作成

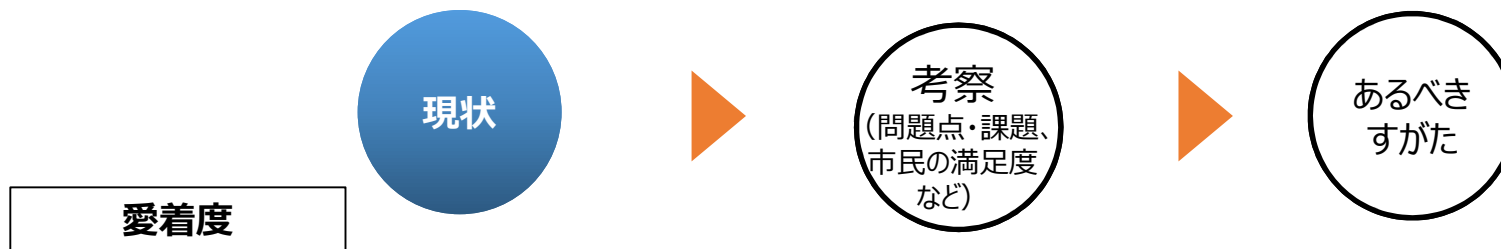


※各市の市民意識調査の定住意向割合
 (「ぜひ住み続けたい」+「できれば住み続けたい」+「当面の間は住みたいが、その後はわからない」の合計)

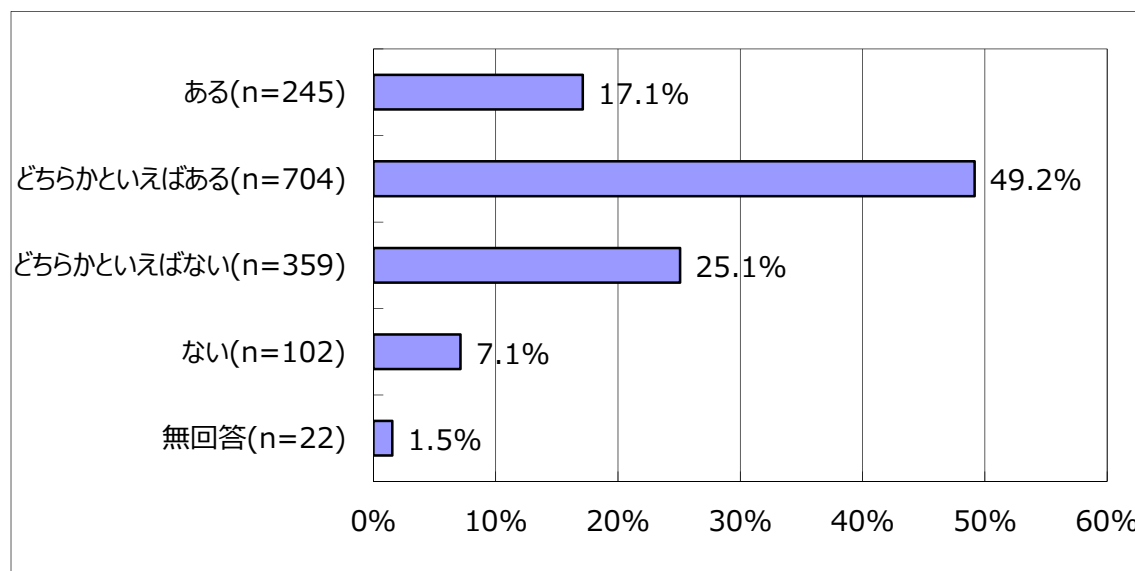
各市の市民意識調査より作成

定住意向が高い

ふじみ野市のあるべきすがた〈基本理念・将来像〉の検討 (現状)



「ある」と「どちらかといえばある」を足すと、回答者の6割以上が、ふじみ野市に愛着を持っているが、愛着が「ある」の回答割合は17.1%にとどまる。



(ふじみ野市に愛着や誇りはありますか。)

H27市民意識調査より作成

ふじみ野市のあるべきすがた〈基本理念・将来像〉の検討 (考察)

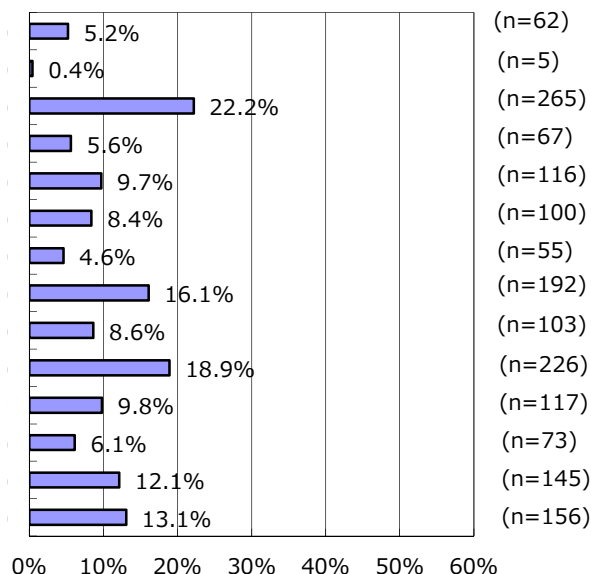
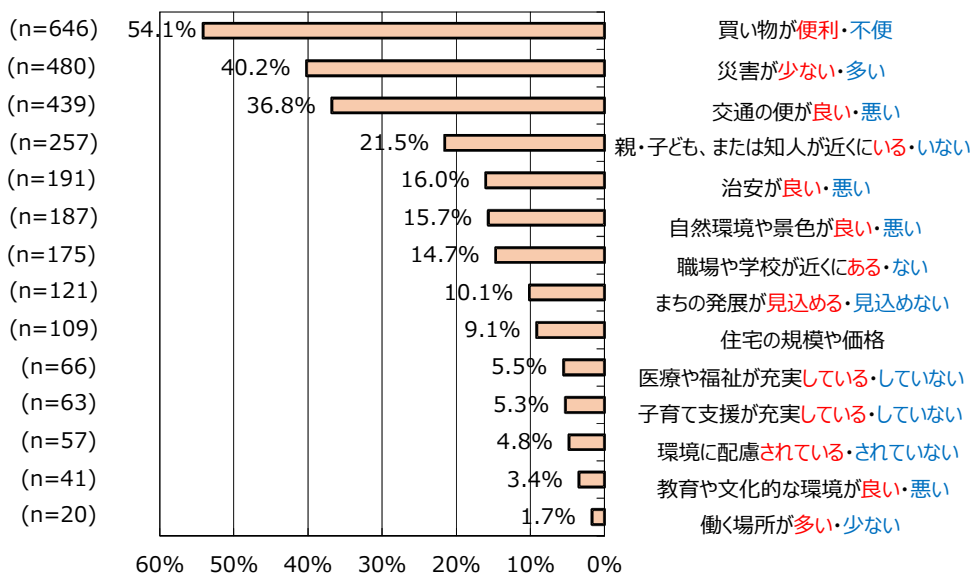


「買い物が便利である」、「災害が少ない」、「交通の便がよい」は、**魅力**に感じている人が多い

「交通の便が悪い」、「医療や福祉が充実していない」、「まちの発展が見込めない」は、**不満**に感じている人が多い

(ふじみ野市にお住まいになっていて、どのような点に**魅力**を感じていますか。)

(ふじみ野市にお住まいになっていて、どのような点に**不満**を感じていますか。)



H28市民意識調査より作成

買い物の便利さ災害の少なさの魅力が高いが、医療・福祉やまちの発展への不満が多い

ふじみ野市のあるべきすがた〈基本理念・将来像〉の検討（考察）



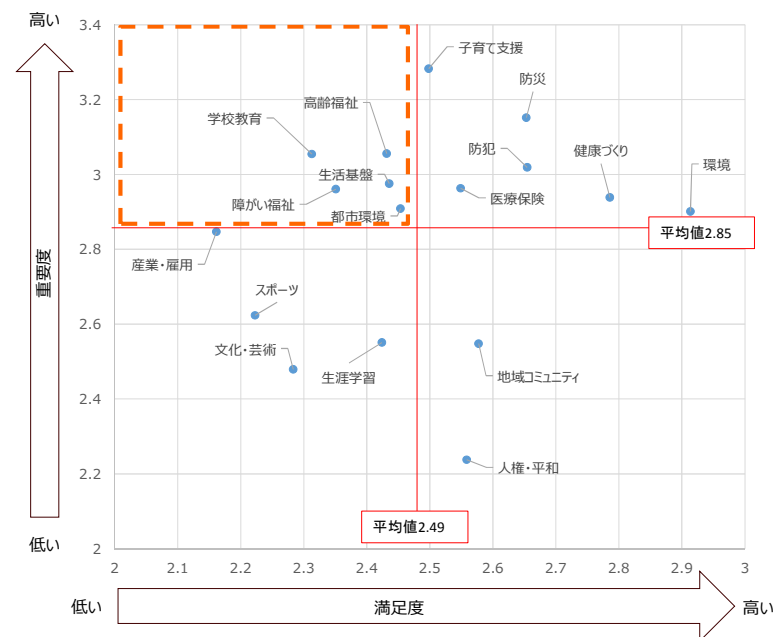
高齢福祉、障がい福祉、学校教育、都市環境、生活基盤は重要度が高いが、満足度が低い

〈満足度指数〉

	満足度	順位
子育て支援	2.50	8
高齢福祉	2.43	11
障がい福祉	2.35	13
地域コミュニティ	2.58	5
健康づくり	2.79	2
医療保険	2.55	7
学校教育	2.31	14
生涯学習	2.42	12
文化・芸術	2.28	15
スポーツ	2.22	16
人権・平和	2.56	6
防 災	2.65	4
防 犯	2.65	3
環 境	2.91	1
産業・雇用	2.16	17
都市環境	2.45	9
生活基盤	2.44	10
平均	2.49	

〈重要度指数〉

	重要度	順位
子育て支援	3.28	1
高齢福祉	3.06	3
障がい福祉	2.96	8
地域コミュニティ	2.55	15
健康づくり	2.94	9
医療保険	2.96	7
学校教育	3.05	4
生涯学習	2.55	14
文化・芸術	2.48	16
スポーツ	2.62	13
人権・平和	2.24	17
防 災	3.15	2
防 犯	3.02	5
環 境	2.90	11
産業・雇用	2.85	12
都市環境	2.91	10
生活基盤	2.98	6
平均	2.85	



（市の取組についておたずねします（現状の満足度と今後の重要度））
H28市民意識調査より作成

福祉、教育や都市基盤など、暮らしやすさを支える機能の充実が必要

ふじみ野市のあるべきすがた〈基本理念・将来像〉の検討 (考察)



定住意向が高い理由は、「住み慣れている」、「持ち家である」、「交通や買い物の便利さ」など

(あなたは今後もふじみ野市に住み続けたいと思いますか。またその理由は何ですか。)における「ぜひ住み続けたい」の回答理由

項目	概要
住み慣れている	住み慣れている。 生まれ育ったところである。
持ち家である	持ち家である。
交通の便がよい	都心へのアクセスがよい。 海、山、川へのアクセスもよい。
買い物が便利である	スーパーや商業施設が充実している。
災害が少ない、治安がよい	災害が少ない。 治安がよい。
家族や知人が近くにいる	家族（親や子）が近くに住んでいる。 仲のよい知人がいる。
職場が近くにある	職場が近くにある。
その他	まちなみが整備されている。 市長がまちづくりに情熱をもっている。 若い人が多く、まちに活気が感じられる。 緑が多い。

(あなたは今後もふじみ野市に住み続けたいと思いますか。またその理由は何ですか。)における「できれば住み続けたい」の回答理由

項目	概要
住み慣れている	生まれ育ったところである。 愛着がある。 静かで住みよい。
持ち家である	持ち家である。
交通の便がよい	都心へのアクセスがよい。
買い物が便利である	スーパーや商業施設が充実している。
災害が少ない	災害が少ない。
家族や知人が近くにいる	家族（親や子）が近くに住んでいる。 仲のよい知人がいる。
生活環境が整っている	生活環境が整っている。 生活で不便を感じない。
職場が近くにある	職場が近くにある。
都会と田舎が同居している	都会と田舎が同居しているところが良い。
子育て環境が充実している	学校や公園が近くにあり子育てしやすい。
子育て環境が充実していない	休日等の保育支援を充実させて欲しい。

ふじみ野市のあるべきすがた〈基本理念・将来像〉の検討（考察）



定住意向が高い理由は、「住み慣れている」、「持ち家である」、「交通や買い物の便利さ」など

（あなたは今後もふじみ野市に住み続けたいと思いますか。またその理由は何ですか。）における「当面の間は住みたいが、その後はわからない」の回答理由

項目	概要
住み慣れている	子どもの学校を変えたくない。 住めば都である。
子育て環境が充実している	小さな子どもへの手当てが厚い。
交通の便がよい、 買い物が便利である	交通の便が非常に良く、買い物が便利である。 職場への通勤に良く、近くにスーパーが多くて良い。
災害が少ない	地盤がよく安全である。
子育て環境が充実していない	有料学童がない。 公園に子どもが遊べる遊具が少ない。
交通の便が悪い	東上線が止まると、他にアクセス手段がない。 自動車のマナーが悪い。
将来が不安	高齢のため将来が不安である。 高齢時に、買い物や病院へ行くのが不便になりそう。
治安が悪い	地域住民のモラルがよくない。
より生活のしやすい所があれば、 転居する	家族構成の変化により、転居する可能性がある。 他市で暮らしてみたい。
就職や結婚次第である	就職先により、転居する可能性がある。 結婚により、転居する可能性がある。
家族が遠くに住んでいる	親や子が遠くに住んでいるため、転居する可能性がある。 出身地が他市のため、出身地に戻る可能性がある。
上福岡駅周辺の環境が悪い	上福岡駅周辺がきれいでない。整備されていない。 空き店舗が多い。
自然が減っている	緑が多かったが、住宅などによって減っている。
地域コミュニティがない	町内会の親睦などがなくさみしい。

H28市民意識調査より作成

ふじみ野市のあるべきすがた〈基本理念・将来像〉の検討 (考察)



定住意向が低い理由は、「交通の便が悪い」、「子育て環境が充実していない」、「治安の悪さ」など

(あなたは今後もふじみ野市に住み続けたいと思いますか。またその理由は何ですか。) における「なるべく早く(1年以内)に引越したい」の回答理由

項目	概要
交通の便が悪い	駅から家が遠い。 電車の遅延が多い。
子育て環境が充実していない	子どもが保育園に入園できない。
治安が悪い	治安が悪い。
職場が遠い	職場が遠い。
市の特徴がない	珍しいものもなく、遊べる場所も少ない
その他	無駄な建物が多い。 市の予算の使い方、地域格差が大きい

(あなたは今後もふじみ野市に住み続けたいと思いますか。またその理由は何ですか。) における「当面の間は住んで、その後は市外へ引越したい」の回答理由

項目	概要
家族が遠くに住んでいる	親や子が遠くに住んでいるため、転居する可能性がある。 出身地が他市のため、出身地に戻る可能性がある。
交通の便が悪い	東上線が止まると、他にアクセス手段がない。 都内に行くには少し遠い。 バスの本数が少ない。 道が狭い。
就職や結婚次第である	就職先により、転居する可能性がある。 結婚により、転居する可能性がある。
治安が悪い	街灯が少ない。
医療が充実していない	近くに総合病院がない。

H28市民意識調査より作成

● 市民意識調査で出されたふじみ野市の「魅力」

住環境が良い (田舎過ぎず都会っぽくもない、都心から遠くないが自然環境が残っている、まちがきれいなど)

交通の便が良い (都心へのアクセス、高速道路へのアクセスなど)

買い物が便利である (商業施設が充実しているなど)

災害が少ない (災害の少なさ、地盤が強い)

子育て環境が充実している (親子で交流できる場が多い、徒歩圏内に子育て関連施設が充実)

活気のある祭事がある (七夕まつり、おおい祭り)

景観がよい (桜並木が見事、富士山が見える)

ふじみんがかわいい

治安が良い

誇れる地域食べ物がある (おいしい農作物、ケーキ屋が多いなど)

医療や福祉が充実している

若い人が多い、新しい街である

物価が安い

ゴミの排出対策がとられている

文化があり、スポーツが盛んである

教育環境が充実している

人があたたかい

発展途上である

特にない・思いつかない

ふじみ野市のあるべきすがた〈基本理念・将来像〉の検討 (キーワードの抽出)

●タウンミーティングで出された「意見」(H25年～H28年7月)

防災対策 (マンホールトイレを設置してほしい、水害対策のためのポンプを設置してほしい、雨水対策をしてほしい、防災訓練は毎回同じ内容である、防災無線が聞きにくい)

公共バスを充実させてほしい (バスの本数が少ない、バスルートを増やしてほしい)

スポーツ施設及び利用方法を整備してほしい (公共施設予約システムでの予約がとりにくい、プールやグラウンドがほしい、ボール投げができる場所がほしい)

教育環境を充実してほしい (教育レベルを上げてほしい、学区を見直してほしい)

子育て支援を充実してほしい (保育園・保育所を増やしてほしい、待機児童の申請内容を改善してほしい、働いているお母さんは病児保育を求めている)

空き家・空き地対策をしてほしい (空き地に雑草が茂っている、空き家が多くある、空き家の管理者が遠方にいる、空き家で放火がある)
街灯が少ない

市のPR方法を改善してほしい (ふじみんを使ったPRをもっとしてほしい、市のHPやSNS (Facebook、ツイッターなど) を改善してほしい)

東武東上線の踏切での混雑緩和対策をしてほしい (踏切が交通渋滞の大きなネック、踏切で車の通行が多く人や自転車の通行が危険、立体交差にしてほしい、線路の下を通れるような道がほしい)

健康づくりへの支援を充実してほしい (健康診断への補助がほしい、AEDを設置している場所が少ない、)

上福岡駅周辺の整備をしてほしい (駐輪場を整備してほしい、駅前の景観を改善してほしい、東口のロータリーが歩きにくく危ない、古き良き上福岡の待ち並みで復活させてほしい)

交通安全対策をしてほしい (自転車事故が多い、狭い道でも車の通行速度が速い、車の速度規制のための標識を設置できないか)

町会・自治会の組織が成り立たなくなっている。 (加入者が減少している、自治会員が高齢化している)

● 検討委員会で出された現状のふじみ野市の「イメージ」

利便性	/	便利	/	フレッシュ
コンパクト	/	元気	/	活力
安全・安心	/	ぬくもり	/	きれい
気持ちいい	/	にぎわい	/	自然との共存
あったかいまち	/	まちなみがきれい	/	地域力
環境	/	放射線状に広がっている商店街		

ふじみ野市のあるべきすがた〈基本理念・将来像〉の検討

「基本理念」（まちづくりを実現するにあたっての「最も大切にすべき基本的な考え」）

安全・安心

首都圏直下型地震や地球温暖化に伴う気候変動による異常豪雨や大型化する台風などのおそれに対する適切な災害対策や、日々を安心して暮らすことができるための防犯対策をさらに進めます。また、年齢や障がいの有無に係わらず、誰もが住み慣れた地域で暮らしていけるよう安全で安心なまちづくりを目指します。

地域力

市民一人ひとりが、地域に愛着と誇りを持ち、地域の特性に応じてまちづくりに主体的に参画することにより、地域の活力向上につなげます。
地域課題の解決に向けて、市民が一体となって地域で活躍できる場や機会を共有し、地域住民自らの手で地域づくりに関わる協働のまちづくりを推進します。

環境

生活基盤や都市環境の整備を進めることにより、景観に配慮された快適で利便性の高い居住環境を形成します。また、自然環境との共生や地球温暖化対策など地球環境にも配慮した環境にやさしい住み心地の良いまちづくりを目指します。

ふじみ野市のあるべきすがた〈基本理念・将来像〉の検討

「将来像」（将来は、こうあるべきとして目指す理想的な都市像）

※次の例は、市民意識調査などで出されたふじみ野市の魅力や課題、将来展望に対するキーワードを基に作成しました。

○住んでみたい 住んで良かった 住み続けたいまち ふじみ野

〔キーワード〕：「住環境が良い」、「交通の便が良い」、「買い物が便利」、「災害が少ない」など

本市は都心から30キロメートルの首都圏に位置していることから、交通の利便性を活かした住環境整備の促進や子育て支援策の充実により、「移り住んでみたい」、「住んで良かった」と思えるまち、そして何世代にも続いて「住み続けたい」と思えるまちを目指します。

○自然と都市の融合「住み心地の良いまち」 ふじみ野

〔キーワード〕：「住環境が良い」、「都会と田舎が同居している」、「景観が良い」、「都心へのアクセスが良い」など

本市は都心から30キロメートルの首都圏に位置しながらも、豊かな自然が残っているまちです。これからも自然と都市環境が調和した、都心にはない「住み心地の良いまち」を目指します。

○人がつながる豊かで住みよいまち ふじみ野

〔キーワード〕：「住環境が良い」、「町会・自治会の活動促進」、「若い人が多い、新しい街である」など

本市は子育て世代など若い世代が多く転入しています。これからも、幅広い世代間での地域コミュニティを推進することにより、人のつながりが生まれ、互いが助け合うことで「心豊かな住みよいまち」を目指します。

○これからも住んでいく ふじみ野

〔キーワード〕：「住環境が良い」、「交通の便が良い」、「災害が少ない」、「愛着がある」など

立地条件や日常生活の利便性などを理由に転入してきた人たち一人ひとりが、住環境の良さなど市固有の魅力に気づき、「これからもふじみ野市に住んでいこう」と強く思うまちを目指します。